

EV・PHEV 普通充電器チェッカー

HEV-CHK001



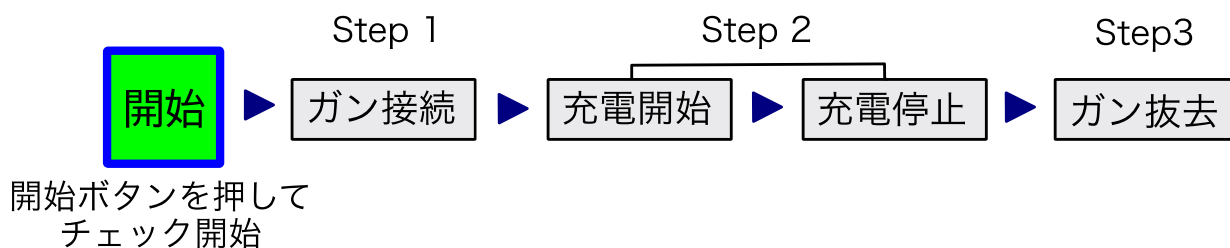
脱炭素化の流れの中で電気自動車が増加し、EV・PHEV用の普通充電器の普及が進んでいます。EV・PHEV用普通充電器チェッカー HEV-CHK001は、普通充電器の設置もしくはメンテナンスを実施する際の充電機能の診断を、現場に電気自動車を用意することなく行うことができます。HEV-CHK001を活用することで、現場作業の確認に携わる方々の作業を軽減することができます。

特徴

- 電気自動車を準備しなくても、EV普通充電器と電気自動車間の通信動作をチェックできます。
- EV普通充電器の動作不具合の内容を、エラーコードで表示できます。
- EV普通充電器の国際規格 IEC61851-1 の手順に従い、CPLT 信号による通信試験を行います。
- 開始ボタンを押すだけで、一連の車両動作を模擬し充電動作を自動確認できます。(AUTOモード)
- 充電制御装置からの要求で動作する充電器の動作を工程毎に確認することができます。(STEPモード)
- EV普通充電器の確認結果を工程毎にLEDで表示します。
- CPLT 信号による通信を必要としない車両を模擬した確認も可能です (Model)。
- 充電電圧 (AC100V または 200V) の自動判別を行います。
- 漏電発生機能を持ち、充電器の漏電遮断器の動作を確認できます。
- 9V 006P 電池で動作します。

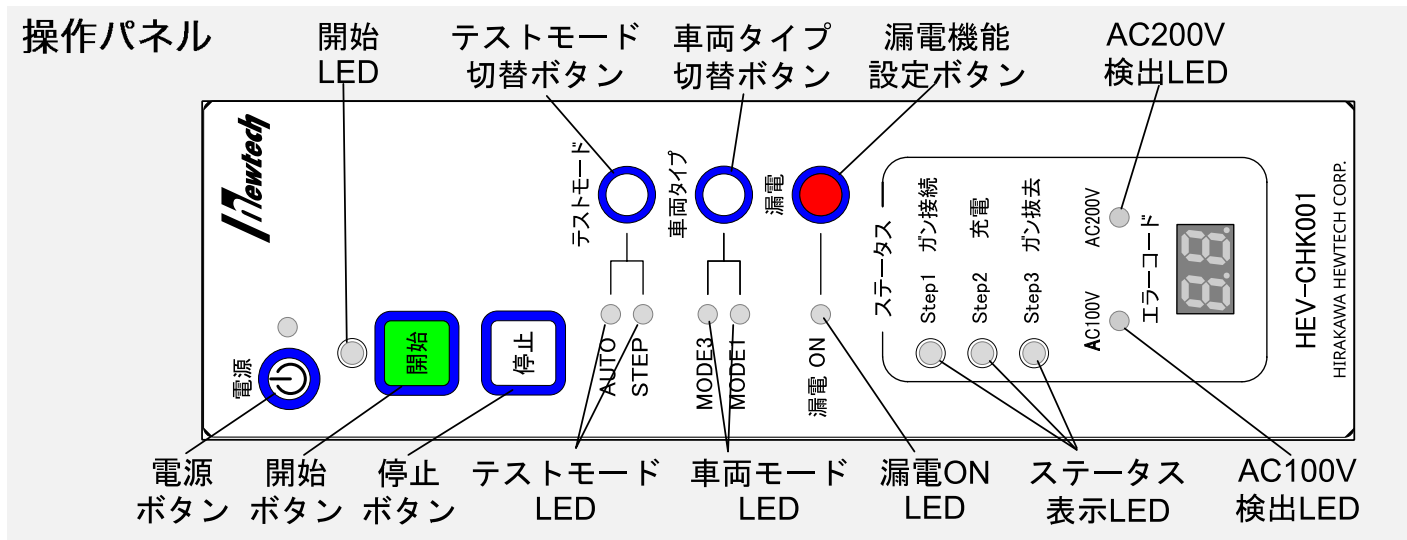
チェック方法

AUTOモードでは、開始ボタンを1回押すだけで Step1~3を確認できます。



仕様

項目	仕様
適用規格	IEC61851-1 : Electric vehicle conductive charging system-Part1: General requirements. SAEJ1772 : 電気自動車のコネクタ規格
機能	充電器チェック 3段階のステップでチェックを行い、LEDにて結果を表示 7セグメントLEDに充電器の不良内容を示すエラーコード表示 【テストステップ】 Step1 : ガン接続・Step2 : 充電・Step3 : ガン抜去
	チェックモード切替 AUTOモード : 開始ボタンで一連の充電動作のすべてを自動確認 STEPモード : 充電制御装置からの要求ごとに動作確認
	車両タイプ切替 Mode3 車両 : CPLT 信号による認証機能を持った車両を模擬 Mode1 車両 : CPLT 信号による認証機能を持たない車両を模擬 ※Mode1 のチェックモードは AUTO のみ
	漏電発生 チェック中に漏電を発生させ、EV 普通充電器側の漏電遮断動作の確認を行う (漏電電流 30mA を 150ms 発生)
	充電電圧表示 充電電圧 (AC100/200V) を判別し LED で表示
	オートパワーオフ 最終操作から約 3 分間後に電源オフ 電源オフの 30 秒前より電源 LED の点滅で通知
操作部	ボタンスイッチ 電源・開始・停止・チェック・車両タイプ・漏電の選択ボタンで操作
表示部	LED 電源状態・チェック状態・エラー状態を LED で表示
	7セグメントLED エラー発生時にエラーコードを数字で表示
電源入力	電池 (006P 型 9V)
最大消費電力	0.8 W
環境仕様	動作温度/湿度 0 ~ 40 °C / 20 ~ 80 % (結露なきこと)
	保存温度/湿度 0 ~ 60 °C / 20 ~ 90 % (結露なきこと)
外形寸法	72 (W) × 271.5 (D) × 72 (H) mm
質量	740g (電池含む)
付属品	取扱説明書 1 部・保証書 1 部・電池 1 個



製造元：平河ヒューテック株式会社

Excel エクスセル株式会社

<https://www.excelinc.co.jp>

本社 埼玉県さいたま市中央区上落合 3-4-15
 〒338-0001 TEL:048-857-3541 FAX:048-857-3530
 大阪営業所 大阪府箕面市桜 5-20-22 コスモス 102 号
 〒562-0041 TEL:0727-24-3777 FAX:0727-24-6685